

子供たちの今 長島昭久は聴く

長島昭久

昭久

「今年1月の川崎市で起った中学生のいじめ殺害事件がきっかけだったんだ。

娘と同世代の子供たちの間で起きた不幸な事件。

改めて、娘とも向きあわなければと思ったよ。」

「アメリカでは一緒に子育てが当たり前だったけど、帰国してからは、家族の時間がほとんどなかつたわね。

子供たちには、「パパは公の人」って言って育てたわ(笑)。

充子

「結婚して22年になるね。政治家志望にまっしぐら、アメリカ留学でも苦労をかけたね。

そんな僕を、いつも支えてくれてありがとう。」

昭久

「アメリカでは一緒に子育てが当たり前だったけど、帰国してからは、家族の時間がほとんどなかつたわね。

子供たちには、「パパは公の人」って言って育てたわ(笑)。

でも、最近、少し変わってきたわね。読む本もこれまでとはちょっと違ったよ。」

充子

「ストレスにさらされている子供たちの現状、特に『子供の貧困』は深刻な社会問題ね。」

昭久

「子供にあらゆる人々の話を聞く。もちろん、自分の娘にも……」

充子

「子供たちから話を聞きたい。もちろん、自分の娘にも……」

昭久

「今年1月の川崎市で起つた中学生のいじめ殺害事件以来、子供の貧困問題は僕の頭を離れなかった。そして、最後にこの映画『うまれる』に出会つたのだ。

4組の家族の織りなす試練と感動の物語。

ふと、最も大事な人の意見を聴いていないことに気づかされた。

それは、女房だ。

ちょっと照れ臭くもある。でも、忙しい僕に代わって子育てに奔走してくれたのは、まさかなく女房だ。

お申込み

右記QRコードのお申し込みフォーム
または長島事務所まで
※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

ぜひ、皆さんと「うまれる」を
わかつ合いたい。

すべての人たちへ贈る
感動のドキュメント

ま
れ
る



映画「うまれる」特別上映会のお知らせ (事前申し込み制・当日払い)

魂が号泣する
感動の104分

うまれる
-不妊と流産を乗り越えた-
2010年モントリオール世界映画祭入選
第16回サンアントニオ映画祭入選

NHKや朝日新聞等でも話題!!
Yahoo!ムービーでNo.1獲得!!

ナレーション つるの剛士

画面説明文:
両親の不仲、虐待の経験から親になることに戸惑う夫婦。
出産予定期に我が子を失った夫婦。
子どもを望んだものの授からない人生を受け入れた夫婦。
完治しない障害を持つ子を育てる夫婦。
全てが「うまれる」ストーリーです。

企画・監督・撮影:豪田トモ プロデューサー:牛山朋子 コーディネーター:大葉ナナコ 音楽:古田秘馬 プロダクションデザイン:溝田 明 コメンタリー:池川 明 稲島浩二 岡井 崇 大葉ナナコ 見尾保幸 吉村 正 エンディングテーマ:「オメデトウfeat.KOHEI JAPAN」つるの剛士(PONY CANYON INC.) 製作:インディゴ・フィルムズ / 配給・宣伝:マジックアワー © 2010「うまれる」パートナーズ LLP www.umareru.jp

開催日 9月 6日(日) 開演 9:45	場所 立川市女性総合センター アイム 1F ホール 立川駅から徒歩約 7分 (立川市曙町 2-36-2)	入場料 500円 定員: 180名	お申込み 右記QRコードのお申し込みフォーム または長島事務所まで ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。
----------------------------	---	-------------------------	--

長島昭久



参加者
募集中

親子国会見学

8月18日(火)開催 定員:30名



・8月18日(火)午前10時現地集合~12時頃現地解散
・申し込み締め切り:8月12日(水)
・お申込み・お問い合わせ:長島事務所 までお願いします。
※定員になり次第受付終了

登録無料 メールマガジン
長島フォーラム21
下記アドレスに空メールを送信でご登録
mail_magazine@nagashima21.net



長島昭久事務所 [E-mail](mailto:tokyo21@nagashima21.net)

〒190-0022 東京都立川市錦町2-2-5 アオイビル3F TEL:042-548-2700 FAX:042-548-2711

[21 www.nagashima21.net](http://www.nagashima21.net) facebook.com/aki.nagashima21 [@nagashima21](https://twitter.com/nagashima21)



